

福祉通信

2006 ちからこぶ

8月号

(発行) 社会福祉法人 山ノ内町社会福祉協議会
 有線 2038 Tel.33-1105 E-mail honobono@juno.ocn.ne.jp

社是
安全・尊厳・満足

地域住民のみなさまと
共に歩む社協

社協事業説明会

より身近な存在になるために…
各地区にて開催中



社協のこと知っているようでよくわからない…という方、多いのではないでしょか。

私たち山ノ内町社協の組織や事業について住民の皆様に理解を深めていただくために、ただ今各地域の公民館や集会所で説明会を行っています。6月29日の渋温泉地区を皮切りに町内7地区で開催されました。参加された方の中から「ボランティアの養成の不足」や「赤十字募金、社協会費、赤い羽根共同募金の徴収方法の検討」、「移送サービスの必要性」など今後の課題となるご意見を頂戴しました。

まずは直接話をすることで、地域の問題点や改善点を共に見つけ出していくことが大切と考えています。今後もさらに説明会や地区懇談会を開催させていただく予定です。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

長野県大雨災害義援金募集

県内にも大きな災害をもたらした7月下旬の大雨による災害のための義援金を募集しております。

地域福祉センター・文化センター・楓の湯・道の駅に募金箱を設置しております。

みなさまのご協力をお願いいたします。

問い合わせ：日赤長野県支部山ノ内分部事務局（山ノ内町社会福祉協議会内）電話33-1105

《第24回福祉大会標語の部》

みんなにね ととくといいな やさしい気持ち

南小 村上春香 さん

*福祉通信『ちからこぶ』は、再生紙を使用しています。



今日学んだことが二つあります。

一つ目は、車いすをおす人の気持ちです。おしている人は、乗っている人を落とさないようにと思いながらおすけど、実際におすとそこまでうまくいきませんでした。

二つ目は、乗っている人の気持ちです。相手が誰であろうと、自分で落ちないようにしました。だけど、とってもこわかったので、前に玉川さんにおしえてもらった「相手が誰であろうと人を信じる」という言葉を思い出しました。そうするとおしてくれる人に心を開くことができました。（山崎優海さん）

車いすをおして段差を上がろうとしても、前輪が小さかったからぜんぜん進まなくて、とても困った。でも、後ろ向きでやったらスムーズに進んでマットの上もらくらく動けた。

車いすに乗る人だって海などに行きたいと思う。砂浜などで使えるタイヤの大きい車いすは水の中に入ってしまはずまないのか不思議だった。車いすで段差を下りるときは、前向きからだとこわいと思うから後ろ向きでやってあげたいです。今度は車いすに乗る方のお話を聞いてみたいです。（湯本大輝さん）



東小学校6年3組（担任鈴木先生）では、総合学習の時間で福祉について学習しました。今回は子どもたちからも「やってみたい！」との声も多かったです。「車いす体験です。この日は、親子で基本的な車いすの扱い方を学びました。

東小学校 車いす体験学習

状ができるきます。この症状を、足に重りをつけたりメガネをかけたりして体験する高齢者疑似体験装置（その名も「うらしま太郎」）を使った学習が南小学校6年東組（担任今井先生）で行われました。装置をつけると普段何気なくしていることでも、スムーズにできません。火をつけても炎がよく見えないし、ちょうど良い音量で音楽を聴いていたはずが装置をはずすと大音量！…の気持ちを知ることができたようです。

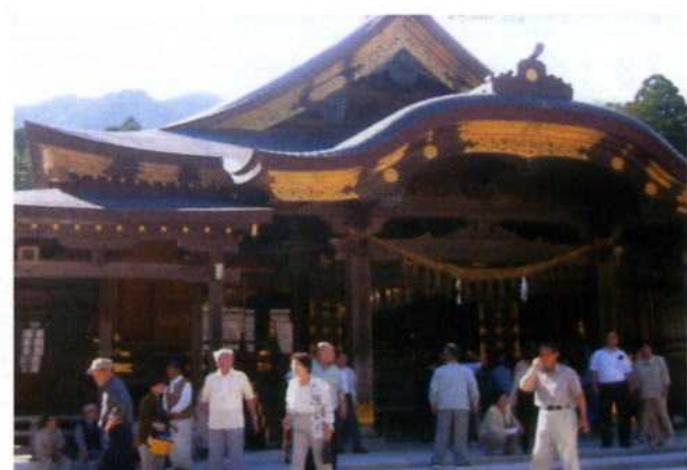


南小学校 高齢者疑似体験

身体障害者福祉協会

日帰り旅行に
行つてきました！

町身体障害者福祉協会では、7月19日、弥彦・寺泊に出掛けました。会員数六百名を超える大きな団体の身障協ですが、会としての旅行は今回が初めて。61名の方が参加され、親睦を深めました。



介護者リフレッシュ（一泊旅行）募集中

世界文化遺産 白川郷の旅

日ごろ、介護されている方がリフレッシュできるよう、一泊二日の旅を計画しています。是非ご都合をつけてご参加ください。

*とき：平成18年9月21日（木）～22日（金）

*とこ：石川県 和倉温泉と世界遺産白川郷
*参加者の範囲：山ノ内町在住で在宅にて寝たきり老人、認知症老人等を介護している人

お気軽に
ご参加ください

*募集人数：20名

*〆切：平成18年8月18日

（社協のデイサービスをご利用の方は、期間中利用者様は
社協にお泊まりできます。まずはお問い合わせください。）
*問い合わせ：社協事務局 電話33の1105 有線2038（担当：布施谷）

認知症老人等を介護している人



福祉用具専門相談員 相澤英雄さん

自分の年も忘れ老体に鞭打って、とは…このことがと思いつつ…？
自立しなければならない「山ノ内町」の町民の一人として微力ながら頑張っています。



《取扱品》

- ・福祉用具のレンタル及び販売
- ・介護保険対象外の福祉用具及び用品の販売
- ・身体障害者の補装具及び日常生活用具の一部販売

～社協の予定～

8月

10	木	ちからこぶ発行 ほのぼのランチ
11	金	北信ブロックボランティア 郷土料理体験教室 飯山市にて
12	土	
13	日	デイ・配食・訪問入浴 お休み
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	ほのぼのランチ
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	結婚相談 県下一斉 打ち水大作戦 正午より
23	水	いきいきこどもプラザ(10:00~ 文化センター)
24	木	ほのぼのランチ
25	金	午前 理事会 重度障害者 希望の旅 上越水族館
26	土	
27	日	母子ふれあいの旅
28	月	
29	火	結婚相談 町総合防災訓練
30	水	いきいきこどもプラザ(10:00~ 文化センター)
31	木	
1	金	
2	土	
3	日	北信老人クラブ連合会 ゲートボール大会 やまびこ広場
4	月	
5	火	結婚相談
6	水	いきいきこどもプラザ(10:00~ 文化センター)
7	木	ほのぼのランチ
8	金	

☆ご寄付いただきました☆

みなさまのご芳志に心より御礼申し上げます

○南部簡易保険組合 様

(代表: 篠原正幸様) 14,804円

○山本 安男 様 10,000円

○第19回ふれあい広場実行委員会 様

(会長: 鶴殿保様) 273,492円

お寄せいただいた寄附金は社会福祉基金に積立し、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。なお、このほかにもたくさんの方から、雑巾やおむつなどご寄付いただきました。温かいご厚志、誠にありがとうございました。

TAKEZOUの4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～



編集後記

はい、どうも。

噂のたけぞうでございます。

先月から始めました4コマ漫画見ていただいてますでしょうか?

今後もおもしろおかしく書いていきたいと思ってますので、よろしくお願ひしまあ～す。

やまのうちまち

平成18年8月発行

ボランティア通信

社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

第13号

菅の郷

(組合長 中山稿一)

遠くから見ると美しい山や畑、昔も今も変わらない田舎の風景だが、実は山際の農地は色々と問題を抱えている。生産条件が悪く所得が低い、有害鳥獣の被害も多く特に熊や猿、最近ではイノシシの被害が目立つ。年々人里近くまで出没し人への被害が心配されている。幸い菅地区では村を愛する若者が

「このままではいけない」「何とかできないものか」と話し合いを重ね、平成10年菅活性化組合を設立、菅の郷（遊び心発信地）を中心に活動をしている。荒廃した畑から石を拾い、雑草を刈り肥料を入れて3町歩ほど牧草を播き、山菜、花木、銀杏などを植え船出ができた。広い牧草地なので梅雨の時期は草伸びが早く、夏の草刈りは暑くていずれも大変だが皆の協力で今日に至っている。

今は60余名の会員で毎週土曜日の早朝草刈りをしている。マレット場は5コース45ホールある。利用者には一人100円の協力費をお願いし、草刈機のガソリン代の一部に当てている。ホテルからお客様を連れて来ていただいたら、大勢の人たちが遊んでくれることが組合の力にもなっている。一部の畑には親子の羊を放牧、優良農地の防波堤は一定の成果を収めている。

これを励みに日々前進。



予 告

地球を冷まさう！

打ち水大作戦

服装…自由（浴衣、甚平、水着、着ぐるみ等）

場所…自由

使用する水…必ず水道水以外の水

（雨水、風呂の残り湯、エアコンの室外機の排水等）

道具…ひしゃく、ペットボトル、じょうろ、手

2006年8月23日 正午 決行！

世界に誇る江戸の知恵
ちょっとした遊び心をもって大切な水を地球に
返してあげましょう！

地球温暖化が話題になっています。大切な地球を守るために昔ながらの方法で暑さをしのぎエコ生活をしてみませんか？地域の人々、公共機関、学校、隣り合う企業同士呼びかけて…もちろん個人でも！参加は自由！あなたもこの作戦に参加してみませんか？（取材希望の団体はご連絡下さい。電話33-1105）

あすなろボランティアの会（会長 白鳥幸子）

私たちは、6名で活動し6年目になります。月一回の地域福祉センターのボランティア室での活動で、以前はベルマークの収集や分別を行っていました。先日みんなで北小学校に行き、代表委員のみなさんと一緒に分別をして渡すことができました。そのお礼の手紙が届きました。喜んでいただけて、私たちもとても嬉しいです。みなさんありがとうございました。

今は、古いのかたやシーツなどを使いやすいようにカットしたり、外出時の介助など、自分が無理をせず、できることをやりながら、自分も成長していくら良いと思います。



ボランティアを通じて 交流が繰り広げられています



北小学校代表委員会

ベルマークを寄付して下さって、ありがとうございます。とても助かりました。みなさんがお預かりしたベルマークを北小で使わせていただきバドミントンのラケットやボールなどに活用したいと思っています。ありがとうございました。またお願いします。

北小代表委員のみなさん

徳竹佳奈恵 小河原涼太 渡辺 誠
神戸龍雅 小林 積 松本和樹
本村杏里 佐藤一喜 北沢礼奈

※昨年交流した際の委員のみなさんです

とりで街道の観音様と お話しませんか？

まだ、日が明けやらぬ午前五時、蜩が“かなかな”と鳴いています。今日も暑くなりそう。

お昼頃には、苦しそうな声でかすかに鳴いています。やがて、日が沈むころ、またまた“かなかな”と鳴きました。あーなんて涼しいのでしょうか。蜩って人の心にしみこんで来る不思議な蝉ですね。さて、杉や雑木が生い茂るとりで街道は須賀川と木島平村との境界に秩父一番と西国三十三番の観音様が仲良く並び、そこから始まります。苔むした石の上には十一面観音如意輪観音、千手観音、馬頭観音など、三十四体の観音様が皆様のお出でを待っています。

案内は、須賀川をこよなく

愛する地元の田中さんが、もちろんボランティアしてくれそうですね。

但し、大変忙しい人ですので必ず電話で連絡をとつてからにして下さい。お友達と誘い合って頂ければうれしいです、と云っています。

時間はゆっくり歩いて
一時間位です。

連絡先は

電話 33-7273

（北部情報部員より）

